

メディカル・プロテオスコープの受託分析

最新鋭のプロテオーム解析で 医学・生物学研究にブレークスルーを！

ニーズとシーズが一体となったプロテオミクス事業を展開中

☆ 大学との共同研究や企業間の連携による分析技術の開発

☆ ご依頼者からのご意見を技術開発に反映

対象試料

- ・ 各種モデル生物
- ・ アフィニティ精製試料
- ・ 培養細胞、培養上清
- ・ メタプロテオーム
- ・ 抗体
- ・ 臨床検体（各種体液、組織）
- その他

試料調製

- ・ アフィニティ精製
- ・ 界面活性剤の除去
- ・ レーザーマイクロダイセクション
- ・ プロテアーゼによる加水分解
- ・ 各種修飾ペプチドの回収（リン酸化、グリコシル化、他）
- ・ 安定同位体標識
- ：

これが特長

- ✓ プロテオミクスのあらゆるニーズに対応
- ✓ 試料準備の段階から専門家がアドバイス
- ✓ 困難な試料の分析を歓迎
- ✓ 修飾・定量分析に多数の実績

測定

LC-MS/MS

- ・ ショットガン分析（非標識、標識）
- ・ 高深度プロテオミクス（ペプチド分画とモノリスカラム）
- ・ SRM/MRM, Targeted MS/MS

データ解析

- ・ 測定データの計量比較
- ・ 配列データベース検索
- ・ 分子ネットワーク解析

株式会社メディカル・プロテオスコープ

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9
横浜市立大学 先端医科学研究センター内
電話 045 (374) 3361 ファックス 045(374)3364
Eメール contact_form@medicalproteoscope.com



Medical
ProteoScope

www.medicalproteoscope.com

プロテーム深度6000 さらに高い同定網羅性に向けて

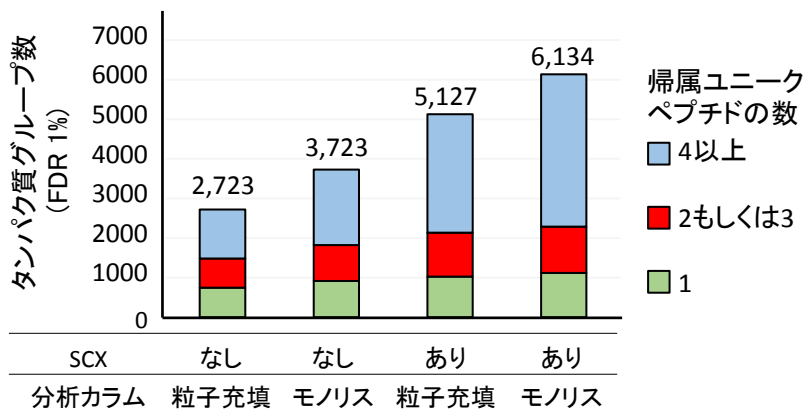
ペプチド混合物のイオン交換分画とモノリスC18カラムを組み合わせ、標準的な培養細胞から6000種類を超えるタンパク質を計量可能なレベルで同定できるようになりました。



高深度プロテオミクスのワークフロー

Adachi J. et al., Anal Chem 2016

Yamana R. et al., J Proteome Res 2013



おもな分析条件

出発試料： HeLa細胞由来のタンパク質50 µg

SCX： GL-Tip SDB-SCX 7分画

LC： Ultimate 3000 RSLCnano

カラム： MonoCap C18 High Resolution 2000

MS/MS： Q Exactive 質量分析計

データベース検索： Mascot

ラベルフリー定量： Progenesis QI for proteomics

SCXとロングモノリスカラムの組み合わせの効果

さまざまな目的に利用できます

- ☆ One-shotの測定結果では十分な同定網羅性が得られない場合
- ☆ 各種翻訳後修飾の分析にも威力を発揮します
- ☆ 血漿・血清のプロテオミクスにも（要ご相談）
- ☆ ご要望に応じて分析条件を変更することが可能です

血清マーカーの定量分析

Immuno-MS

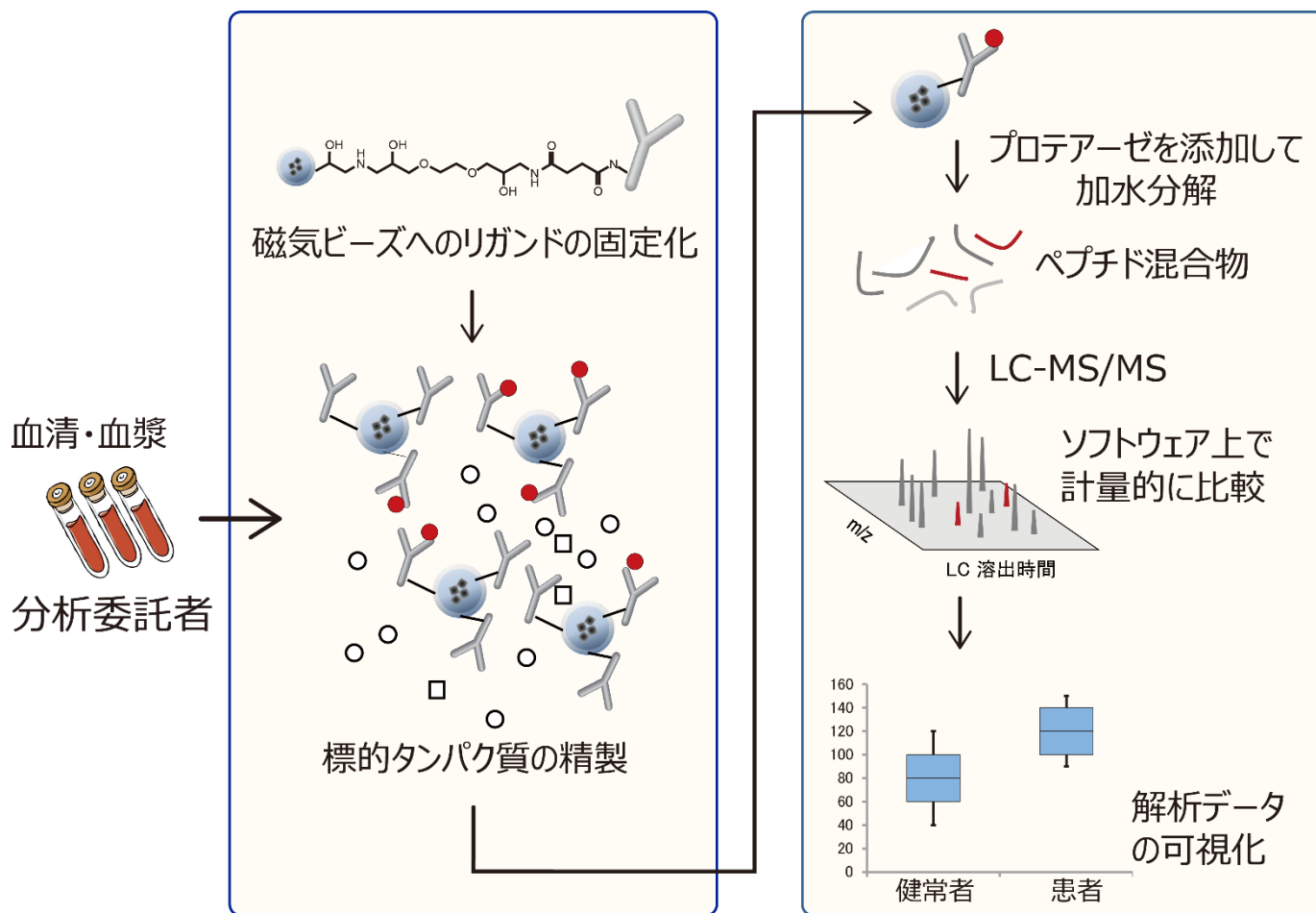
多摩川精機株式会社と連携し、血清マーカーの定量分析をお受けしています。

Tamagawa

多摩川精機

MPS

メディカル・プロテオスコープ



定量分析のワークフロー

おすすめのポイント

- ☆ 前立腺マーカーPSAと同程度の微量タンパク質を検出した実績があります
- ☆ ELISAで得た定量結果の確認に有効です
- ☆ 相互作用タンパク質の同定に応用できます
- ☆ 血清以外の試料にも適用できます